

### 3、従業員のキャリア形成を促す為の各職務に必要な職業能力の 明確化と明示(職能要件等)

職掌	順位	職務等級基準	接客部門	調理部門	事務部門
管理職	店長	<ul style="list-style-type: none"> <li>●店舗運営の基本方針や経営戦略の立案・策定に参画し、店舗責任者として店舗部門の運営を担当し、指揮総括する。</li> <li>●経営者を補佐し、経営者の委任を行き経営者を代行する。</li> <li>●経営者の総括家黄な指揮を受け経営者の方針並びに経営戦略に基づき、店舗活動全般の総括指導・監督・調整を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日ごろから業界の動向と市場ニーズの把握に努め、顧客データを管理統括することができる。</li> <li>●顧客対応に対する技能およびテクニックを部下へ指導するとともに、顧客対応に関する指導・統括ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食材の安全等の重要課題の管理を行うとともに衛生管理責任者として適時適切な管理能力を有する。</li> <li>●関係部門と強調し、創造的で顧客に喜ばれるメニューの開発を行う能力を有する。</li> <li>●店舗の月次販売目標を立案し、遂行することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●企業経営上の需要事項について、経営者及び関係部署と適切に均衡・調整することができる。</li> <li>●店員の目標意識・責任意識を促し、店舗全体の目標の達成に意欲的に行動させることができる。</li> <li>●関係部署との関係強化を図り、運営上の協力体制を確立し得る能力を有する。</li> </ul>
監督職	副店長	<ul style="list-style-type: none"> <li>●店舗の副責任者として、店舗の経営戦略や計画に基づき、担当ごとに個別の方針を示し、責任を持って担当分野の業務を遂行する。</li> <li>●上長に担当部門の方針や計画戦略についての指導を受けて、部下を指導し、関係他部門との均衡・調整を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●顧客との円満な人間関係を保ち、顧客と有効な信頼を得、リピーター獲得に努める。</li> <li>●部下の管理及び動機づけ、リーダーシップの基本、コミュニケーションについての実務的知識を有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●顧客ニーズを常に把握し、新規メニューに対する提案ができる。</li> <li>●店員及び関係者からの要請事項・諸問題の内容を検討し、その対処指示を適切に行うことができる。</li> <li>●販売計画に基づいた調理に対して調理の進行状況のチェック、フォロー活動を推進する実行力を有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●経営者・店長及び店員等の関係者との適切なコミュニケーションを形成し得る能力を有する。</li> <li>●店舗全員の人材を計画的に育成する方針策を立案するとともにその実行にあたる。</li> <li>●店舗の業務目標の達成に向け、店員を意欲的に行動させ得る指導力を有する。</li> </ul>
一般職		<ul style="list-style-type: none"> <li>●上司の管理監督のもとに、初任者を指導・監督して業務を遂行する。</li> <li>●日常業務では相応の業務も担当し、グループ(チーム)の中で業務を行う。また、関連業務を十分に考慮し、主導的な役割を担って担当業務に就いて上司を補佐する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●常に自社の売れ筋商品に関する知識を有し、顧客に適切なサービス全般の提供ができる。</li> <li>●信頼の得られる接客知識を有し、自社の代表としての自覚を持って接客活動ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●調理に対する衛生意識を持ち、顧客・客層ごとの施行を見極める能力を有する。</li> <li>●食材の利用についてムリ・ムダ・ムラの排除、新規メニューの提案を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●指示された課題の要点指導を受けながら店舗スタッフと均衡し、調整しながら解決することができる。</li> <li>●同僚及び初任者に対して要点的な指導、助言をすることができる。</li> </ul>